



CMX ダッシュボードのレポート

CMX ダッシュボードでは、企業内の管理ユーザはサービスの使用状況および顧客の行動を分析することができます。

また、管理ユーザは施設内のドメイン全体にわたって販売のパターンを調査できます。

たとえば、管理ユーザはサービス パフォーマンスを確認し、ハイパー検索、マップ、およびディールのサービスの使用状況を分析できます。

これらのレポートに基づいて、企業は顧客志向のオファーを提案する機会をさらに開拓できます。これによって、企業は特定の施設でより多くの顧客を引き寄せてエンゲージすることが可能になります。

レポート

CMX ダッシュボードでは、特定の施設でのサービスのレポート取得をサポートしています。レポートによって、管理ユーザは一定の期間のパフォーマンスを分析することができます。

CMX ダッシュボードでレポートにアクセスするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 左側のサイドバーのメニューから [Reports] を選択します。

[Services]、[Message]、および [Domain Metrics] タブが表示されます。

ステップ 2 本日のサービス パフォーマンスおよびサービス クリック数を表示するには、[Services] タブで [Today] をクリックし、次に [Apply] をクリックします。



(注) サービス パフォーマンスはカスタム サービスの使用状況レポートです。

- 毎日のサービス パフォーマンスおよびサービス クリック数を表示するには、[Daily] をクリックし、次に [Apply] をクリックします。
- 毎月のサービス パフォーマンスおよびサービス クリック数を表示するには、[Monthly] をクリックし、次に [Apply] をクリックします。

次の図は、毎月のパフォーマンスおよびクリック数を示します。

図 11-1 サービス パフォーマンス

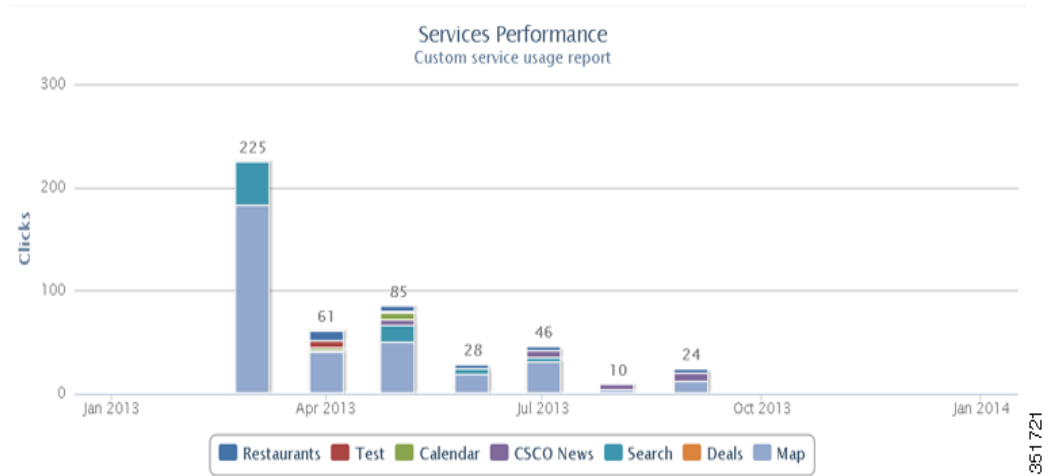
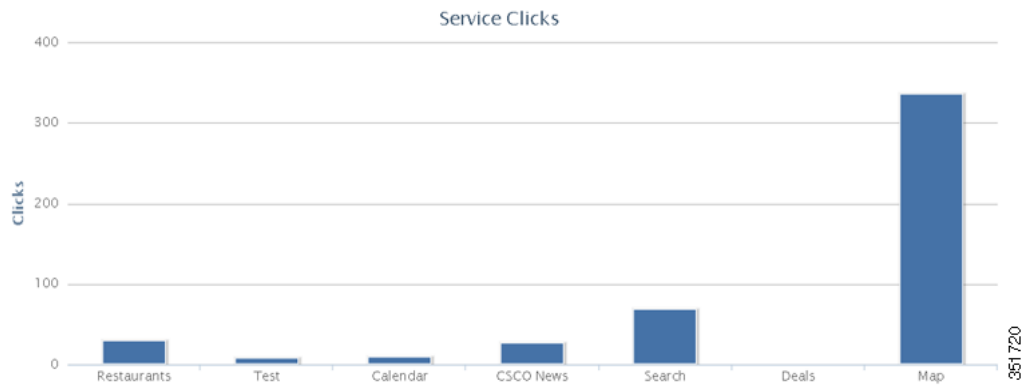


図 11-2 サービス クリック数



- 選択した日付のレポートを表示するには、[Custom] をクリックします。[From] および [To] のカレンダーで日付を選択します。[Apply] をクリックします。

ステップ 3 各施設に対するメッセージ数を表示するには、[Message] をクリックします。
次の図に、施設のメッセージ数を示します。

図 11-3 施設ごとのメッセージ数



- ステップ 4** ドメインに最適なパフォーマンスを調査する場合は、[Domain Metrics] をクリックします。
[This Hour]、[Today]、[This Week]、および [This Month] から時間枠を選択します。

要約

CMX ダッシュボードには、簡単な表示および分析に重要なさまざまな因子のサマリーを提供するダッシュボードがあります。この因子には、使用状況、興味のあるポイント、サービス、ドメイン、デバイス製造元など、そして顧客のモバイル デバイスのオペレーティング システムもあります。

ダッシュボードのサマリーにアクセスするには、クレデンシャルを使用して CMX ダッシュボード ユーザーインターフェイスにログインします。

左側のサイドバーのメニューから [Summary] を選択します。

[Venues] 内のマップで施設を見ることができます。施設は大きなドットで表されます。アクティブな興味のあるポイント、現在アクティブなキャンペーン、および提供されている合計メッセージ数を表示できます。

ダッシュボードの敷地すべての情報のグラフを表示するには、[Summary] をクリックします。特定の施設に対する情報のグラフを表示するには、マップ上でその施設を表す緑色のドットをクリックします。

CMX ダッシュボードの使用状況は数日のインプレッションのグラフで表示されます。下向きにスクロールすると、上位の興味があるポイント、上位のサービス、および上位のドメインを確認できます。施設内の顧客のモバイル デバイスのオペレーティング システムのパターンを分析するには、上位のオペレーティング システムを表示できます。

次の図では、上位の POI、サービス、上位オペレーティング システム、およびドメインを示しています。

図 11-4 上位の POI

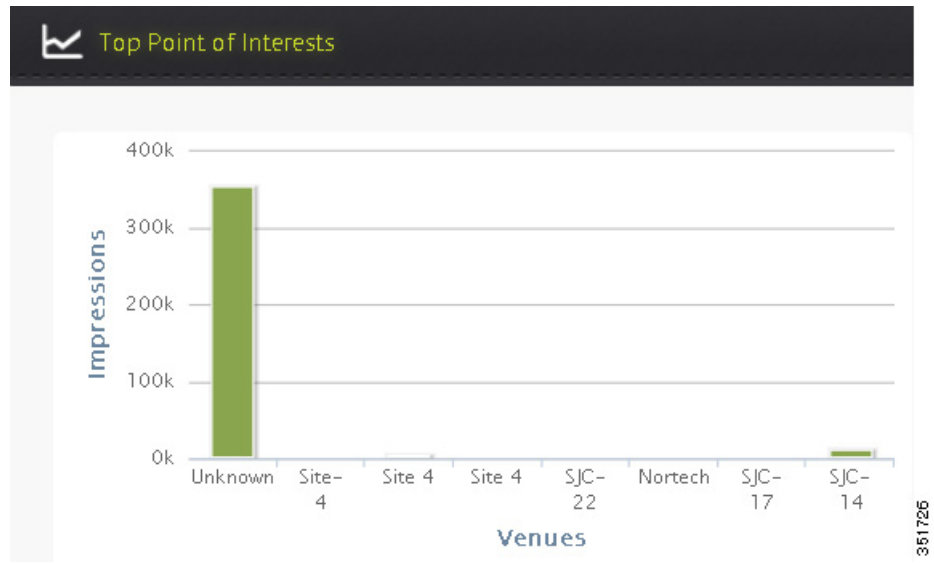


図 11-5 上位のサービス

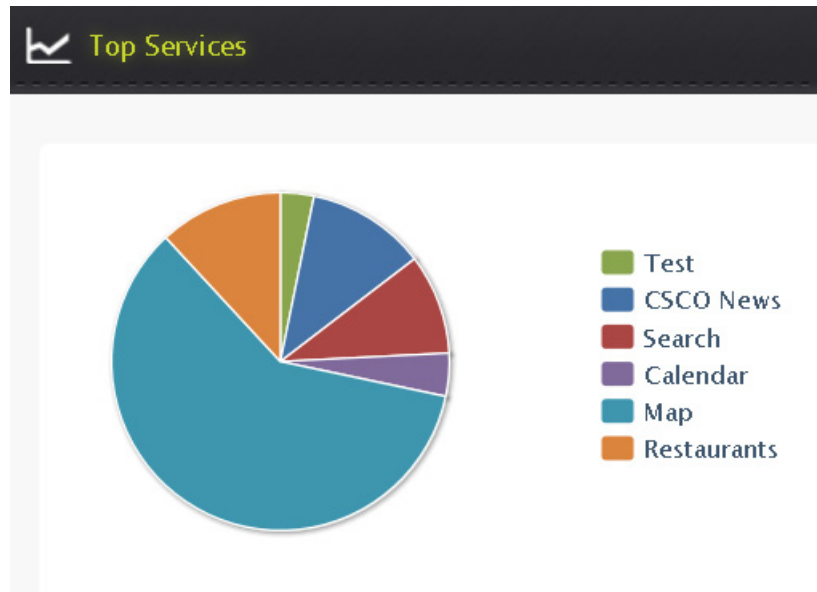


図 11-6 上位のドメイン

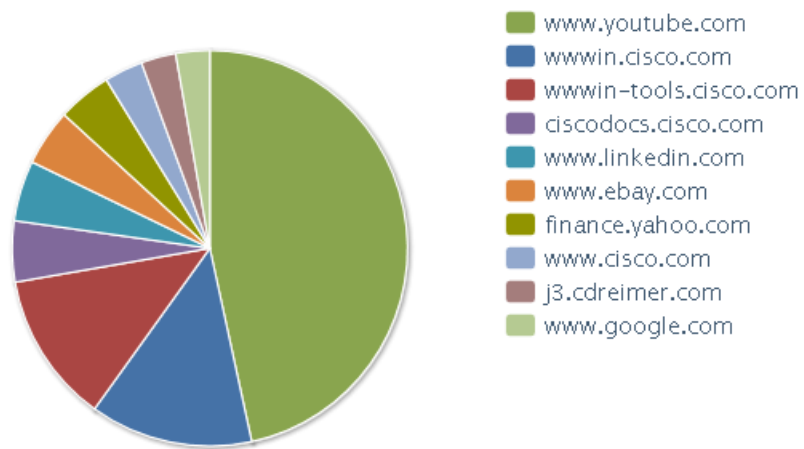
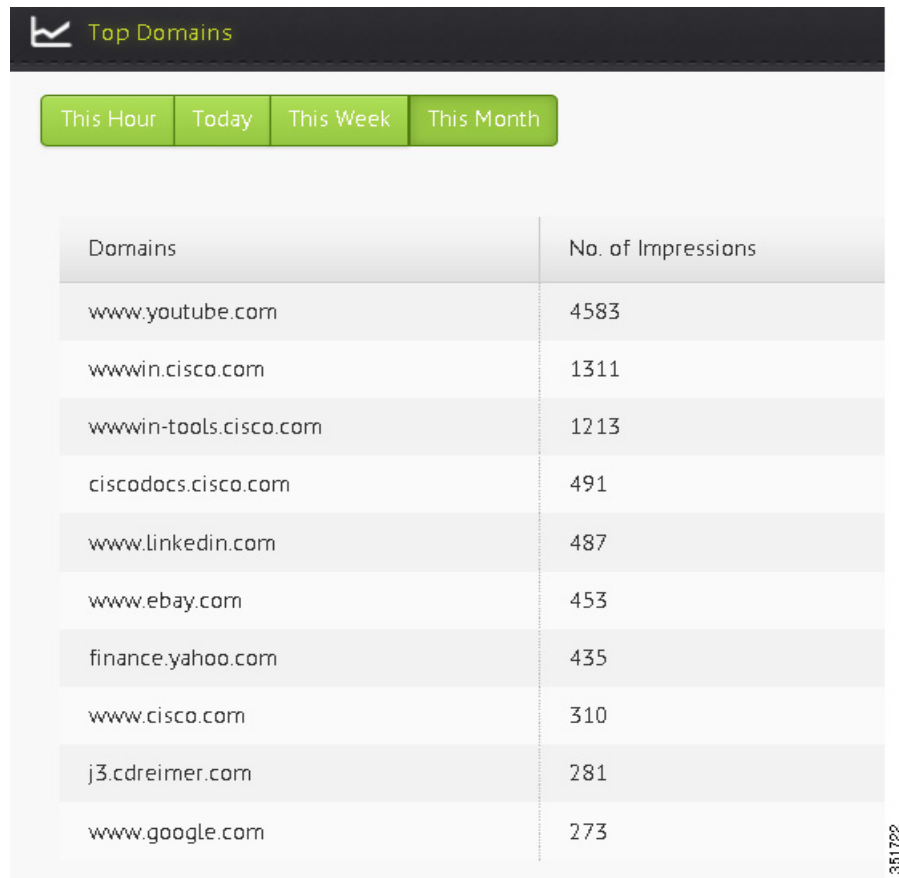


図 11-7 上位のオペレーティング システム

